

高齢者が詐欺行為の標的 になっています！

電話による売り込みや
投資に関する詐欺犯罪か
ら自分を守る方法を知りましょう。

どうすればよいか、
我々に聞いてください。

関心をもちましょう。

SAIF ボランティア募集。



1-866-ASK-CORP www.corp.ca.gov



DEPARTMENT OF
CORPORATIONS

California's Investment and Financing Authority

カリフォルニア州政府

Business, Transportation and Housing Agency

この文書の準備は、カリフォルニア州の Criminal Justice Planning (OCJP) の助成金番号 IFO1019509 の財政的な支援を受けています。



高齢者投資詐欺防止 (SAIF) プログラム

安全を確保しましょう。

..まず SAIF に電話してください

2005 年の投資詐欺の代表例



米軍関連の詐欺

略奪を目的としたセールスマンは、不適切な投資関連製品をだまして購入させるために、軍事関連に勤務していた軍勧誘担当者や現役の軍事関連の人々をターゲットにしています。給料日を対象にした金融業者は、支出をカバーするために簡単に現金化するための手軽なソリューションとして、軍事関連の人々を戦略的なターゲットにしています。これらの給料日を対象にした金融業者はこのサービスに法外な費用を請求し、それが原因でいつまでも終わらない借金をもたらす可能性があります。



オンラインエスクロー詐欺

オンラインエスクローサービスは、コンピュータ、電子機器、宝石や車などの高額なオンライン購入に使用される場合がよくあります。オンラインによる支払いサービスでは、買い物をする人はクレジットカードや銀行電信送金を使用して、これらの種類の取引を受け入れるための準備のない売り手に支払うことができます。オンラインエスクローサービスは、購入者の支払いを受けた後、購入者が商品を受け取り、承認を受けるまでその支払いを保留します。エスクローの詐欺では、その会社が販売者に支払いを送金しない場合があります。



定期預金 + ボーナス

詐欺を行う人は投資家に、投資家を惹きつけるためにボーナス支払いを含めることにより投資の高い収益性をほのめかします。実際の FDIC 保険付きの金融機関が実際に提供するものよりも、はるかに高い利回りを示す FDIC 保険付きの定期預金を提示します。そのような会社は、自腹でボーナスを払い、餌をまいて計画を途中で変更します。



餌と計画の変更

投資家は素晴らしい利益を約束することをうたった広告にはとても用心しなければなりません。これらの広告は皆さんを惑わすための「餌」に過ぎません。彼らの意のままになり、宣伝された投資商品を購入してしまうと、セールスマンは皆さんのニーズに合わない別の投資商品を提示してその特定の商品の投資をやめるように勧めます。これが計画の変更です。通常、この変更は CD が不適切な年率を約束していることに起因します。



変動年金の販売

年金は指定した期間に対して継続的に収入を保証する、生命保険会社による契約です。変動年金は、長期的な投資と見なされ、積極的に販売されています。詐欺師は不適切で、間違った情報で勧誘し、状況にあっていない年金を購入することを強く勧め、セールスマンに支払われる高いコミッションやキャンセル料が高いことを説明することはありません。



ねずみ講/ピラミッド方式

ねずみ講方式では、後に参加した投資家が最初に投資した投資家に莫大な収益を支払い、最終的に崩れていくにしたがってすべてのお金を失ってしまうという詐欺です。ピラミッド方式は一番下(新しい投資家)の人からお金を集めて、上にいる最初の投資家に支払うと同時に、商品やサービスの販売ではなく、新しいメンバーや投資家を勧誘することに焦点を置いた方式です。



生命保険買取投資詐欺

生命保険買取投資会社は、AIDS やがんなどの回復不能な末期患者から生命保険証券を買い取ることによって、死亡保険金の利益の買い取ろうと投資家に近づきます。被保険者は、末期の期間、その生活の質を向上させるためと言われて、割り引かれた死亡保険金を現金で受け取ります。投資家は被保険者が死亡したときに、生命保険買取投資ブローカーのブローカー費用を差し引いた死亡保険金の相当分を受け取ります。これらの投資は、特に高齢者にとっては非常にリスクが高いものです。



生前信託の作成と口実をもたらず勧誘

セールスマンは財産計画、生前信託、健康上の資格、退職計画、節税対策などの財務上の課題をかけた、いわゆる「無料セミナー」などに高齢者を誘います。セールスマンは、自分ば信託の専門家だと主張し、自分自身を「信託アドバイザー」や「高齢者財産プランナー」などと名乗ったりします。これらのセミナーは通常は、個人の財産情報にアクセスさせることになるため、高齢者に不適切で違法な財務または投資商品を購入させる結果になります。



年金グループの詐欺

緊密な関係のある宗教、倫理または文化活動のグループのメンバーは、その特性や興味につけこんで詐欺師の標的となることがあります。この戦法は、財務上のアドバイスの犠牲にしようと、完全な信頼や信用を得るために使用されます。



チャリティおよび津波の詐欺

詐欺師は悲劇も儲けの対象にしようとします。津波災害に関係した有名人の名前のお金を集めようとします。募金を行う人は、チャリティを注意深くチェックし、詳細を求め、過剰な圧力には用心し、寄付金が税金控除になることを確かめてください。

「安全を確保しよう」 - まず SAIF に電話してください

DEPARTMENT OF CORPORATIONS ヘルプラインに連絡してください

1-866-ASK-CORP (275-2677)

または、オンラインで次のアドレスにお進みください

WWW.CORP.CA.GOV



投資家の自己防衛のためのヒント



「礼儀正しさの犠牲」にならないこと。詐欺師は皆さんの礼儀正しさやセールスマンのアプローチに対してきっぱりと電話を切ったり、「いいえ」と言うことに対する躊躇を利用することをためらいません。電話の内容やセールスマンの訪問に疑いをもった場合は、何も約束をしないことです。電話やドアに立っている見知らぬ人は、最大限の用心をもって対応しましょう。これらの状況では、興味がない、と答えることは決して無礼ではありません。約束をしてすべてをなくしてしまうよりも、不確かなことに対する投資を控え、チャンスを失うほうがまだましです。



すぐに投資を求めるような予想外の電話、手紙、または訪問には用心すること。「明日では遅すぎます」とか「すぐに決めないとだめです」というようにすぐに行動を促すようなプレッシャーをかける要求は排除しましょう。投資の機会を提供しようとしている人が、そのセールスマン、会社、およびその投資機会自体を調査する時間を与えようとしない場合は、何か、皆さんに隠していることがあるはずです。California Department of Corporations は、株式ブローカー、投資アドバイザー、ファイナンシャルプランナーなど、証券や投資業界にいるその企業や個人に関する情報を提供する上で支援します。



投資プランの背後にある組織に関する書面による情報を求めること。これには、皆さんのアカウントを取り扱う人のこれまでの仕事の実績やバックグラウンドのみならず、その企業自体の情報も含まれます。ブローカー、投資アドバイザー、投資アドバイザーの代理人が株式を販売するライセンスがあることを確かめてください。質問をするのを恐れないうでください。セールスマンが情報を与えないということは、何か隠しているということです。



約束をする前に、専門家の意見をきくこと。投資に関して、まず、弁護士、株式ブローカー、会計士、その他の信頼のできるコンサルタントに相談しましょう。それらのことを友人や家族に相談することは、有益になるはずです。投資を行う前に、ほかの人に相談することをためらわないようにしましょう。



投資の内容を明確に理解し、書面のコピーを必ず受け取ること。取引の条件を明確に理解しましょう。何かわからないものにお金を投資することを進めたり、「すべて我々にお任せください」というような専門家には気をつけましょう。リスク、支払い義務、その他の投資に関連するコストを含むすべての詳細な情報のコピーを要求してください。さらに、コミッション、販売手数料、メンテナンスおよびサービス手数料、取引または償還費用、投資に関するその他のペナルティなどについての詳細な情報のコピーも世帯急しましょう。ファイナンシャルプランナーが最低限、皆様に提供しなければならないサービスは以下のとおりです。

- ・ 明確に記載された個人のファイナンシャルプラン
- ・ 想定できるリスクに関する話し合い
- ・ プランの基礎となる前提条件の詳細な説明
- ・ ファイナンシャルプランをモニタリングする具体的なスケジュール
- ・ その他の利用できる追加アドバイスや投資の選択肢



投資詐欺や濫用を報告することを恥ずかしがったり、恐れないこと。詐欺師は皆さんの恐れにつけこみ、財務的な自由を奪い取るためにそれを利用します。彼らは儲けるために皆さんの恐れにつけこむのです。投資について疑いを感じたり、投資詐欺の犠牲者になったと気づいた場合は、すぐに報告してください。これらの詐欺師は皆さんの財産をすべて奪いつくすまで、やめることはありません。

個人投資家にとって賢い投資を行うための重要なステップは、投資する前に調べることです。依頼するブローカーやアドバイザーのバックグラウンドを、金銭的な関係ができる前に調べることです。賢く投資するために必要な情報を提供する数え切れない機関があります。皆さんの投資に責任をもつリソースや機関のリストのみならず、消費者苦情の用紙や投資家向けのヒントを含む投資詐欺の情報については、1-866-ASK-CORP の Department of Corporations のヘルプラインに連絡するか、www.corp.ca.gov から Department of Corporations のウェブサイトアクセスしてください。

投資する前に調査しよう

詐欺師に皆さんの恐れや疑いを利用させないようにしましょう。投資を行う前に、
Department of Corporations に連絡してください。

投資の前にチェックしよう

お金を投資する前に、サービスを提供する人/会社（法律、投資、保険、財務など）にこの用紙に書き込み、皆さんに渡すように依頼してください。

どのようなプロダクトを提供するのですか？（該当する項目をすべてチェックしてください）

保険 タイプ： 年金 その他

投資 タイプ： 株式 その他

法的サービス タイプ： 生前トラスト エステート プランニング その他

会計 その他（具体的に指定してください）：

このプロダクト/サービスを管轄するまたはライセンスを与える機関

California Department of Corporations

California Department of Real Estate

California Department of Insurance

California Board of Accountancy

California State Bar Association

その他（具体的に指定し、説明してください）

このプロダクト / サービスの販売を許可するどのようなライセンスを所持していますか？

ライセンスの種類

ライセンス情報

保険販売ライセンス

ライセンス番号：

株式取引ライセンス

CRD 番号：

投資アドバイザー

IARD/CRD 番号：

州弁護士ライセンス

State Bar 番号：

不動産取引ライセンス

DRE ライセンス番号：

会計士ライセンス

CPA ライセンス番号

その他

説明：

販売者/エージェント情報

販売者/エージェント名： _____

会社/ビジネス名： _____

会社/ビジネス住所： _____

電話番号： _____ 本日の日付： _____

この用紙の前面の情報を書き込んでもらい、渡してもらったら、誰にもお金を投資する前にその人が保持する有効なライセンスを確認するために該当する機関に電話をかけ、プロダクトの販売/提供のライセンスを受け、かつ権限を受けていることを確かめます。



California Department of Corporations
1-866-ASK-CORP (275-2677)



California Department of Insurance
1-800-927-HELP (4357)



California Department of Real Estate

以下のうちいずれか該当する地域の事務所にご連絡ください。

Sacramento: 916-227-0931
Los Angeles: 213-620-2072
San Diego: 619-525-4192
Oakland: 510-622-2552



State Bar of California 1-800-843-9053

知識のある消費者は「安全な」消費者です。SAIF プログラム (Senior Against Investment Fraud) では、教育を通じて安全性を提供しています。「Four C's」を完了するまで、投資を行わないでください。

まず、SAIF に電話してください！ 1-866-275-2677

すべての選択肢を考慮してください。

ほかとプロダクトを比較してください。

誰か信頼できる人に相談してください。



高齢者財産保護プラン

セルフ コミットメント フォーム



「私が投じることができる最大の投資は、投資前にプロダクトを
チェックするのに時間と労力を費やすことです。」

いかなるファイナンシャル プロダクトに投資する前に、この財産保護プランに
必ず従います。

私たちの年代層に多くの詐欺的な計画があることを理解しており、投資詐欺による蹂躪から私自身と私の愛する
家族を守ることを決意しました。

1. セールスマンに、「投資前のチェック事項」の用紙に書き込むように依頼します。

「所持するライセンスや資格について確認するために必要な情報を提供してくれない見知らぬ人に、私の
個人情報はどうして提供するのですか。正当な専門家は自分たちの資質について努力しており、カス
タマヤクライアントとそのことについて喜んで話してくれることを知っています。」

2. 内容がどのようなものであっても、決して本日、すぐに結論をだしません。

「私のお金は私が一生懸命働いた成果であり、私の生計に必要なものです。相手の信用性をチェックし、
取引を注意深く考慮し、誰か私が知っていて信頼できる人と相談するまで、見知らぬ人にそのお金を渡
すことはありません。「親切心」には感動しません。」

3. すべての書類のコピーを取得します。

「何かに署名する必要ある場合、その書類を注意深く見直すこともとても重要です。」

4. 素敵なタイトルでも感動しません。

「誰でも名前に素敵に聞こえるタイトルやイニシャルを付けることは知っています。私は馬鹿ではあり
ません。セールスマンに、政府機関からどのようなライセンスを受けているのかを聞くことにしていま
す。その後、そのライセンスが本物で、現在も有効であるか電話で政府機関に確かめます。」

5. 「無料」、「保証」とうたったプロダクトには注意します。

専門家は商売をしているのです。

価値のあるサービスを「無料」で提供してくれる人には警戒します。

さらに、プロダクトが「安全、担保付き、保証付き」あるいは「保険付き」とうたっている場合もその
まま受け入れることはありません。これらのうたい文句が本物であるかを確認します。」

6. SAIF の 4C モデルに従います。

- (1) SAIF 通話料無料電話 (866) 275-2677 に電話します
(2) ほかのすべての手段を検討します。
(3) そのプロダクトをほかのプロダクトと比較します。
(4) 誰か信頼できる人に相談します。
ます。



高齢者ファイナンシャルプロテクション プランチェックリスト

「私が投じることができる最大の投資は、投資前にプロダクトを
チェックするのに時間と労力を費やすことです。」

- セールスマンに「投資する前のチェック項目」のフォームに書き込んでもらう。
- 初めて会ったときに決めない。
- セールスマンのライセンスや資格について、該当する機関に確認し、話したすべての内容を確認する。
- 取引について前もって、信頼できる家族や友人に相談する。
- すべてのドキュメントのコピーをすべて受け取り、情報がセールスマンの話したことと一致していることを注意深く確認する。